

提出順	9	発言順	9	令和 3 年 2 月 15 日 午前・午後 / 時 00 分受領
-----	---	-----	---	-------------------------------------

( 枚中 No. / )

令和 3 年 2 月 15 日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 井出 勝正

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 3 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ( )		
	<input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ( )		
質問事項	1 2021 年度（令和 3 年度）予算編成の考え方		

質問の要旨（具体的に記載してください）

- ① 2021 年度（令和 3 年度）の予算編成で工夫された点や重点事業は何か。それは、市民の暮らしにとってどのような役割を果たし、効果をもたらすと考えられているのか。
  - ② 重点事業のために、市民がこれまで受けてきたサービスの後退や事業の廃止や縮小はあるのか。あるとすればどのような事業で、その理由は何か。また削減された事業費はどのような事業に回されたのか。
  - ③ 税の減収への対応はどうか。地方交付税をはじめ、臨時財政対策債・旧合併特例債・減収補てん債の活用や、コロナ対応の地方創生臨時交付金の算入見込み、併せて財政調整基金などの活用どう考えているか。
  - ④ 定期監査報告書では「今後の歳出は財政計画に則った事業規模で」とあるが、これまでの「財政計画」には、新型コロナウイルス感染拡大による税収減は想定されていなかったのではないか、これまでの「財政計画」の見直しは必要と考えるが、いかがか。
  - ⑤ 福祉や介護職などソーシャルワークへの思い切った財政出動－保育士を正規職員にし、介護職の賃上げになるような支援を行うなどで、地域経済の活性化や若者の移住定住を図るべきではないか。これが魅力あふれる安曇野市につながるのではないか。
- 以上、財政問題で、市長の考えを伺う。

提出順	9	発言順	9	令和3年2月15日 午前・午後 / 時00分受領
-----	---	-----	---	-----------------------------

( 4 枚中 No. 2 )

令和3年2月15日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 井出勝正

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和3年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	
□市長 □副市長 □教育長 □他 ( )			
担当部長 □総務部 □政策部 ■財政部 □市民生活部 ■福祉部 ■保健医療部 □農林部 ■商工観光部 □都市建設部 □上下水道部 ■教育部 □他 ( )			
質問事項	2 コロナ禍で市民生活をどう守るか		

質問の要旨（具体的に記載してください）

① 財政部に伺う。

- ア 市民税の滞納状況や収納に向けての取り組みはどうか。相談待ちの状況は変わらないのか。
- イ 差し押さえの状況はどうか。
- ウ 定期監査報告では、滞納繰越の収納未済額の改善が評価されているが、その要因はどのようなものか。

② 商工観光部に、

コロナ禍で事業継続が困難となっている（単なる高齢化や後継者不足による廃業ではなく倒産も多いときく）市内業者の実状はどうなっているか。また、今後の対応—融資制度の強化・プレミアム商品券や再度協力金など—具体的な支援策を伺う。

③ 福祉部に伺う。

- ア 現在の生活保護受給世帯で自家用車の保有が認められている世帯の実状と、申請者（市民）への周知はどのように行われているか。
- イ 生活保護申請者には、今国会での厚労大臣の答弁に沿って、扶養親族照会は義務ではないと説明すべきではないか。また、扶養親族照会をやめたらどうか。
- ウ 福祉医療給付をせめて高校卒業まで延長できないか。

提出順	9	発言順	9	令和 3年 2月 15日 午前・ <input checked="" type="radio"/> 午後 / 時 00分受領
-----	---	-----	---	---

( 4枚中No. 3 )

令和 3年 2月 15日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 井出 勝正

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 3年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	
□市長 □副市長 □教育長 □他 ( )			
担当部長 □総務部 □政策部 ■財政部 □市民生活部 ■福祉部 ■保健医療部 □農林部 ■商工観光部 □都市建設部 □上下水道部 ■教育部 □他 ( )			
質問事項	2 コロナ禍で市民生活をどう守るか		

### ④ 保健医療部に伺う。

- ア 12月議会答弁以降の国保や介護保険料の減免の動向はどうなっているか。
- イ 2021年度もこれまで以上に国保や介護保険料の納付が厳しくなると予想されるが、減免を市長が認めるような対応するのか。
- ウ 国保税の子どもに係る均等割の減免について、ついに厚労省も未就学児に限って5割軽減を2022年度から導入しようとしている。市も県下の他市に先駆け、来年度から子どもの均等割の軽減に踏み込んだらどうか。

### ⑤ 教育部に伺う。

- ア 入学準備金貸付制度の活用状況はどうか。
- イ 制度を使い勝手の良いものに改善すること一例えば、連帯保証人をなくす。返済期間を延長する。市内に就職し一定期間居住すれば返済は免除するなどはできないか。検討するべきではないか。

提出順	9	発言順	9	令和3年2月15日
				午前・ <input checked="" type="checkbox"/> 午後 / 時00分受領

(枚中No.4)

令和3年2月15日

安曇野市議会議長 召田 義人様

安曇野市議会議員 井出 勝正

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和3年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	分
■市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ( )			
担当部長 □総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 □保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 □上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ( )			
質問事項	3 「自然環境を大切にするまちづくり」について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

- ① ア 揚水量の規制を市としても考えるべきと提案してきたが、「アルプス地域地下水保全協議会」の指針の「水は公共性の高いもの」を地域の共通認識と併せて定着させ、「アルプス地域地下水保全協議会」でも検討していただく時期に来ているのではないか。  
 イ 地下水かん養策を推進する資金調達が進まない状況を開拓する一手が、今回の「安曇野市水環境審議会の設置」にあるのか。また、当市の地下水かん養策を「アルプス地域地下水保全協議会」の他自治体に理解してもらう必要があるのではないか。  
 ウ 気候変動による地下水量や水温の変化と共に、水質についても調査研究を進めることが重要ではないか。このような点について、「アルプス地域地下水保全協議会」での市長のリーダーシップの發揮を強く求めたいが、どうか。
- ② 黒沢川上流に作られる調節池や洞合公園など周辺一帯の活用を12月議会では提案し、府内検討をしたい旨の答弁があった。最近洞合公園に面した斜面の売却と開発が浮上している。これは、「豊かで美しい自然環境を守り、快適な生活環境を次代につなぐまち」を進める安曇野市にとって、見逃すことができない問題と考えるが、市長の見解を伺う。